

SOPTバージョン4.0のお知らせ

2007年4月10日
(株)サイテック・ジャパン

貴社ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

今回SOPT 4.0版のリリースを同封いたします。今回のリリースでは、SOPTの整数計画問題の複数解の保存とマイナーな精度改良やGUI表示の改良を行っております。

1. 複数整数解の保存

SOPT 4.0では、整数計画問題の解を複数個保存し、後にそれらの複数解のご利用が可能になりました。この機能は、新規のユーザーパラメータSAVMUL n によってご利用できます。ここで n は2から10までの整数で、保存されるべき整数解の個数を指定します。このユーザーパラメータが使われると、SOPTは最適解の探索の際に見つかった一番良い解から数えて n 個分の整数解をデータとして保存し、後の利用を可能にします。複数解の取り出し方としては2つのやり方があります。1つ目は、このユーザーパラメータが設定されると自動的に作成されるCSVファイルを参照する方法で、同じ問題名_savmul.csv というCSVファイルがSOPT終了時に作成されるので、それを参照するものです。

もう一つの方法は、SOPTデータ構造から直接 n 個の解を取り出すやり方で、SOPTの callable subroutine library (DLL) をご使用の際に、直接SOPTデータ構造から取り出すやり方ものです。これらについて、新しくなったSOPTのマニュアルには詳しい説明がありますので、それをご参照ください。

2. Solver や GUIの機能の充実

前回同様にSOPTソルバーやGUIに改良を加えております。ソルバーに関しては、主にpreprocessing 際の数値処理を改良し、エラーや警告についての改良を施しております。また、GUIについても表示方法の改良を行っております。

今回はSOPTデータ構造に若干の変更をしておりますので、これまで3.4バージョンやそれ以前のバージョンをお使いのユーザーは、新しくヘッダーファイルを取り替える必要があります。但し、上記の整数解を複数個保存している部分以外は3.4と同じ構造ですので、プログラムの変更は必要とせず、ヘッダーファイルの交換だけですみます。

これらを含めて、SOPTに関するご質問、ご意見などございましたら、弊社までご連絡下さい。では、宜しく御願い申し上げます。

敬具
(株)サイテック・ジャパン
東京都文京区本郷2-29-1
渡辺ビル202
電話：03-5579-7135
FAX：03-5579-7823
Email：logi@saitech-inc.com